

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 令和6年 6月28日 千葉県知事 熊谷 俊 人 殿 提出者 〒299-0266 住 所 千葉県袖ヶ浦市北袖1番地 氏 名 富士石油株式会社 袖ヶ浦製油所 取締役常務執行役員製油所長 岩本 巧 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0438-63-7044 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	富士石油株式会社 袖ヶ浦製油所
事業場の所在地	千葉県袖ヶ浦市北袖1番地
計画期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：製造業 中分類：石油製品・石炭製品製造業
② 事業の規模	前年度の製造品出荷額 7123億円
③ 従業員数	338人(正社員270人、常勤関係社員68人)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり。

(日本工業規格 A列4番)

君津
地蔵振興事務所
-6.6.28
收受

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2のとおり。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙3のとおり。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙3のとおり。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 原則的に全ての廃棄物を分別しており、令和5年度の埋め立て処理量はゼロ[t]を達成し、ゼロエミッションを継続し、十分な分別を実施している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記取組を継続する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-----	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら行う産業廃棄物の再生利用は実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-----	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 自ら行う産業廃棄物の再生利用を実施する計画はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1637 t	t
	（これまでに実施した取組） 廃水含みの廃油を、製油所内の中間処理施設（油水分離施設）で分離し、廃水分を製油所内排水処理設備で処理することにより、委託処分する廃油を減量化している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1500 t	t
	（今後実施する予定の取組） 上記取組を継続する。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-----	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分は実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-----	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分を実施する計画はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり。		

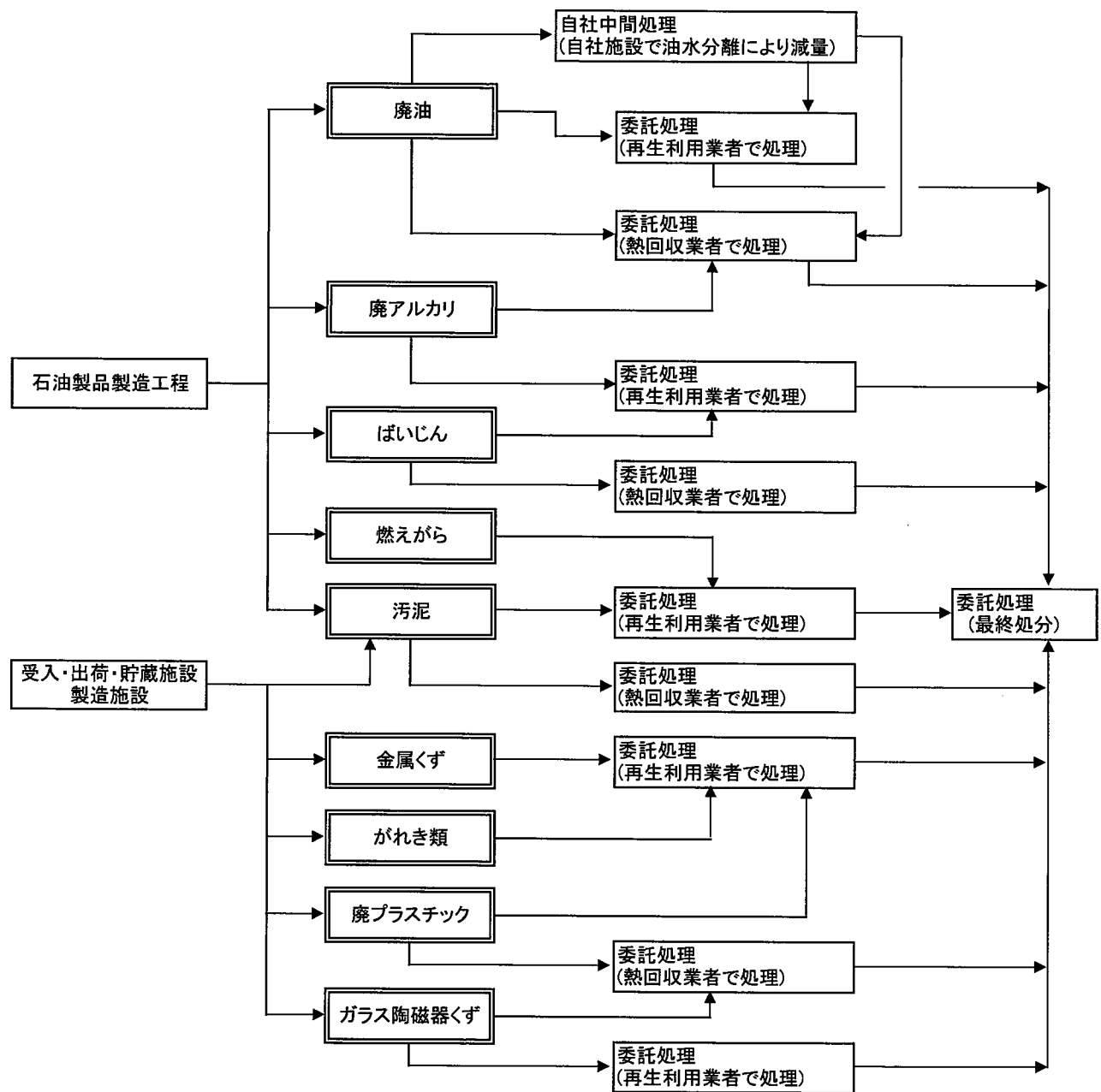
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙4のとおり。		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

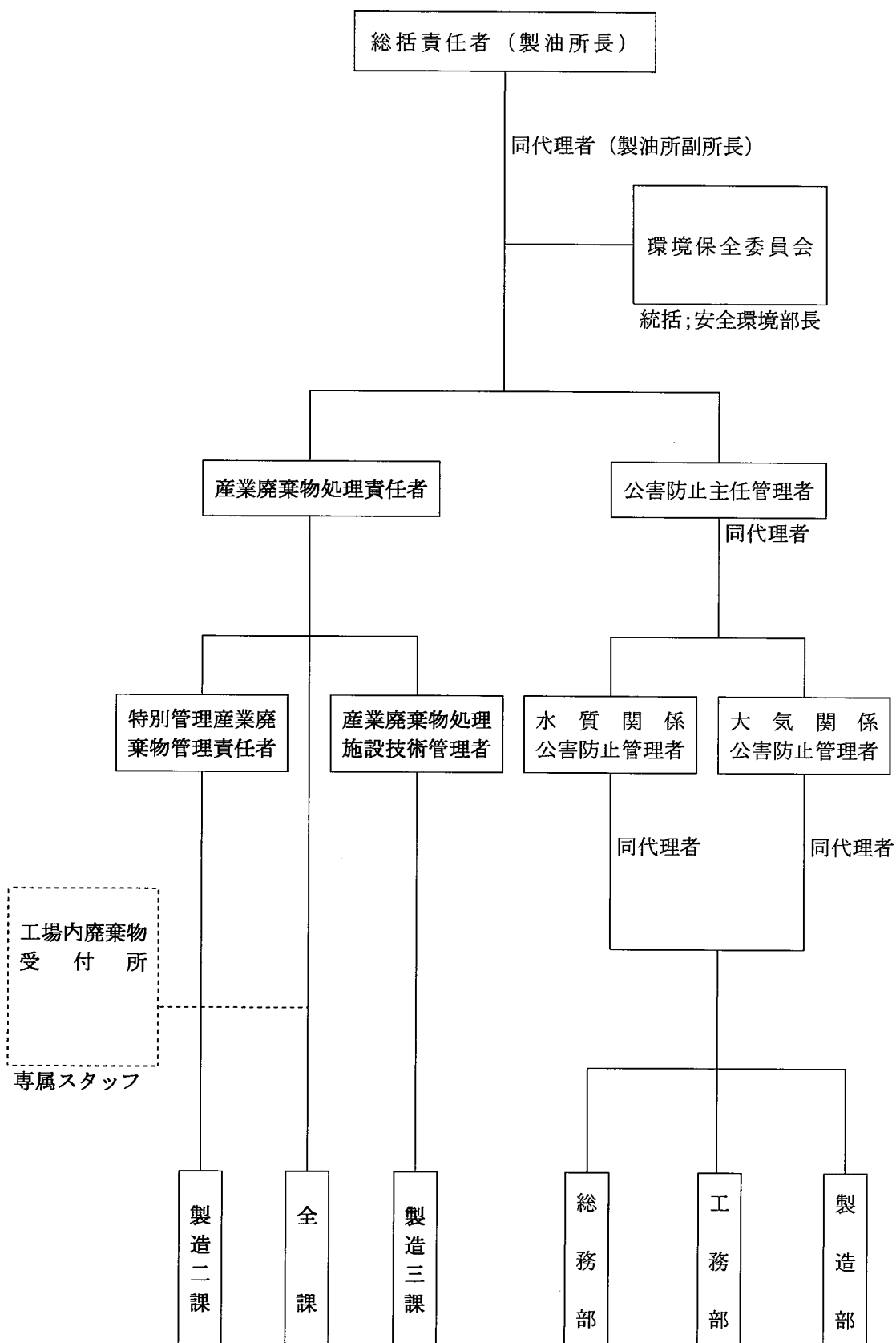
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

【 別紙1 】
処理工程図(産業廃棄物)



富士石油株式会社袖ヶ浦製油所

産業廃棄物および特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制図



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
	① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】			
		廃棄物の種類	汚泥		
		排出量	12236[t]		
		(これまでに実施した取組)			
		当該廃棄物の主な発生源であるボイラーにおいて、適正な燃焼状態を保持することにより、未燃分等の生成を抑制している。 製油所内の排水処理設備での凝集剤等の添加薬剤の最適化(種類/量)により、当該廃棄物の発生を抑制し、処分委託を減量化している。			
	②計画	【目標】			
		廃棄物の種類	汚泥		
		排出量	11010[t]		
		(今後実施する予定の取組) 排水処理汚泥減量化のため建設した脱水機と乾燥機が、令和 6 年度に本稼働を開始するので、排出量の減少を見込んでいる。 また、上記取組を継続し抑制に努める。(脱水機と乾燥機は試運転が長引いていて、本稼働が予定より遅れている)			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
	① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】		
		廃棄物の種類	廃油	
		排出量	2487 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
		製油所内の中間処理施設(油水分離施設)において廃油を油水分離し、分離した廃水は、製油所内の排水処理施設で処理することにより、当該廃棄物の処分委託を減量化している。		
	②計画	【目標】		
		廃棄物の種類	廃油	
		排出量	2200[t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		今年度は非定修年のため、前年と比べ排出量は減少する。 上記取組を継続し抑制に努める。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
	① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】			
		廃棄物の種類	廃アルカリ		
		排出量	283[t]		
		(これまでに実施した取組)			
		発生源となる装置の運転管理を強化することにより、当該廃棄物の発生を抑制し、処分委託を減量化している。			
	②計画	【目標】			
		廃棄物の種類	廃アルカリ		
		排出量	130[t]		
		(今後実施する予定の取組)			
		今年度は非定修年のため、前年と比べ排出量は減少する。 上記取組を継続し抑制に努める。			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
	① 現状	【前年度(令和5年度)実績】			
		廃棄物の種類	廃プラスチック		
		排出量	43[t]		
		(これまでに実施した取組)			
		購入薬品等に関して、ワンウェイのプラスチック容器等では無く、ローリー車輛等で納品させることにより、当該廃棄物の発生を抑制し、処分委託を減量化している。			
	②計画	【目標】			
		廃棄物の種類	廃プラスチック		
		排出量	40[t]		
		(今後実施する予定の取組)			
		今年度は非定修年のため、前年と比べ排出量は減少する。 上記取組を継続し抑制に努める。			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	① 現状	【前年度(令和5年度)実績】				
		廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず			
		排出量	102[t]			
		(これまでに実施した取組)				
		当該廃棄物は主に設備機器類の保温材屑等であるため、設備機器類のメンテナンス等において、保温材の再使用を実施し、当該廃棄物の発生を抑制し、処分委託を減量化している。				
	②計画	【目標】				
		廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず			
		排出量	80[t]			
		(今後実施する予定の取組)				
		今年度は非定修年のため、前年と比べ排出量は減少する。 上記取組を継続し抑制に努める。				

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
	① 現状	【前年度(令和5年度)実績】		
		廃棄物の種類	がれき類	
		排出量	0 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
		がれき類は通常の操業では発生せず、工作物の撤去等で発生するため施工内容を精査することにより、当該廃棄物の発生を抑制し処分委託を減量化している。		
	②計画	【目標】		
		廃棄物の種類	がれき類	
		排出量	10 [t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		上記取組を継続し抑制に努める。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
	① 現状	【前年度(令和5年度)実績】		
		廃棄物の種類	ばいじん	
		排出量	22[t]	
		(これまでに実施した取組)		
		当該廃棄物の発生源であるボイラーにおいて、適正な燃焼状態を保持することにより、未燃分等の生成を抑制している。		
	②計画	【目標】		
		廃棄物の種類	ばいじん	
		排出量	5[t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		今年度は非定修年のため、前年と比べ排出量は減少する。 上記取組を継続し抑制に努める。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
	② 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】			
		廃棄物の種類	燃えがら		
		排出量	344[t]		
		(これまでに実施した取組)			
	②計画	【目標】			
		廃棄物の種類	燃えがら		
		排出量	280[t]		
		(今後実施する予定の取組)			
		上記取組を継続し抑制に努める。			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
	③ 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】			
		廃棄物の種類	金属くず		
		排出量	0[t]		
		(これまでに実施した取組)			
	当該廃棄物の分別を徹底して、当該廃棄物の発生を抑制し、処分委託を減量化している。				
	②計画	【目標】			
		廃棄物の種類	金属くず		
		排出量	10[t]		
		(今後実施する予定の取組)			
	上記取組を継続し抑制に努める。				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】			
	産業廃棄物の種類		汚泥	
	全処理委託量		12236 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	10187 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	8576 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	3651 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	9 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
	再生利用もしくは熱回収を行う業者へ処理委託している。			
	②計画	【目標】		
産業廃棄物の種類		汚泥		
全処理委託量		11010 [t]		
		優良認定処理業者への処理委託量	9000 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	8000 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	3000 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	10 [t]	
		(今後実施する予定の取組)		
可能な限り優良認定処理業者もしくは再生利用業者へ処理委託する方針で検討する。				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
① 現状		【前年度(令和 5 年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	廃油	
		全処理委託量	850 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	850 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	376 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	474 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
		再生利用もしくは熱回収を行う業者へ処理委託している。		
	② 計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃油	
		全処理委託量	700 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	700 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	300 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	400 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		可能な限り優良認定処理業者もしくは再生利用業者へ処理委託する方針で検討する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	廃アルカリ	
		全処理委託量	283 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	283 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	126 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	55 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	102 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
		再生利用もしくは熱回収を行う業者へ処理委託している。		
	② 計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃アルカリ	
		全処理委託量	130 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	130 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	0 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	80 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	50 [t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		可能な限り優良認定処理業者へ処理委託する方針で検討する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
① 現状		【前年度(令和 5 年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック	
		全処理委託量	43 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	43 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	8 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	35 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
		再生利用もしくは熱回収を行う業者へ処理委託している。		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック	
		全処理委託量	40 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	40 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	10 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	30 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		可能な限り優良認定処理業者もしくは再生利用業者へ処理委託する方針で検討する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
① 現状		【前年度(令和 5 年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず	
		全処理委託量	102 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	66 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	43 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	23 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	36 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
		再生利用業者もしくは熱回収を行う業者へ処理委託している。		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器くず	
		全処理委託量	80 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	50 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	30 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	20 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	30 [t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		可能な限り優良認定業者もしくは再生利用業者へ処理委託する方針で検討する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	がれき類	
		全処理委託量	0 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	0 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	0 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	0 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
		再生利用を行う業者へ処理委託している。		
	② 画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	がれき類	
		全処理委託量	10 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	10 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	10 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	0 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		可能な限り再生利用業者へ処理委託する方針で検討する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	ばいじん	
		全処理委託量	22 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	22 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	19 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	3 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
		再生利用もしくは熱回収を行う業者へ処理委託している。		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	ばいじん	
		全処理委託量	5 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	5 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	0 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	5 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		可能な限り優良認定業者もしくは認定熱回収業者へ処理委託する方針で検討する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	② 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	燃えがら	
		全処理委託量	344 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	344 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	344 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	0 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
		再生利用を行う業者へ処理委託している。		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	燃えがら	
		全処理委託量	280 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	280 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	280 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	0 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		可能な限り優良認定処理業者もしくは再生利用業者へ処理委託する方針で検討する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	③ 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	金属くず	
		全処理委託量	0 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	0 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	0 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	0 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(これまでに実施した取組)		
		再生利用を行う業者へ処理委託している。		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	金属くず	
		全処理委託量	10 [t]	
		優良認定処理業者への処理委託量	10 [t]	
		再生利用業者への処理委託量	5 [t]	
		認定熱回収業者への処理委託量	5 [t]	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 [t]	
		(今後実施する予定の取組)		
		可能な限り優良認定処理業者もしくは再生利用業者へ処理委託する方針で検討する。		